広報 いまかね

発行　今金町役場　　編集　企画室　　印刷　野宮印刷　　44.10.20発行

豊かな草原に気持ちよさそうな乳牛

火災から
いのちを守ろう
〈10月15日～31日〉
秋の火災予防運動

日進育成牧場の秋

ぬけるような青い空、清澄な空気、日進育成牧場の秋はさわやかだ。

5月中旬からあづけられた250頭の乳牛は、大自然にいだかれてみごとに育ち、里帰りの日も近い。

再会を約束するように「モー」と鳴く声に酪農の力強さを感じる。

44年10月
No.136

世帯と人口　世帯数 2,853　人口 11,704（男5,695 女6,009）　44.9.30現在

神丘小学校もほぼ完成

建設工事急ピッチで進む

今年度の本町の建設工事は、国、道の開発投資に大きくささえられ、秋を迎えて順調に進展しています。産業の三本柱、農、畜、林を振興していくための基盤づくり、交通網の整備、教育施設の充実を中心に約十一億円にのぼる事業が町全域にわたり実施されておりますが、そのおもな内容をお知らせします。

授業開始も真近に、神丘小学校

▼道路
舗装工事では、道々長東線の住吉地区七千㍍が完成し、町道昭和線百四十三㍍は十月末までに完成します。
また、道々今金―八雲線六千六百㍍と今金―北桧山線二千四百五十㍍の凍雪害防止、開拓道路花里線七百九十五㍍の改良、田代線四百二十㍍の新設工事が完成し、道々今金―八雲線三千百㍍の改良工事が現在実施されております。
このほか林道では、豊田―金原線の開設、神沢線の改良工事が十二月中旬に完成する予定です。

▼河川改修
オチヤラッペ川と目名川が完了し、利別川、トマンケシ川、第二幹線川の改修工事が現在施工中です。

▼橋梁
花里橋、熊見橋、中美利河橋の架替が完了し、豊田橋（本年度分）が明年二月八鈴橋、初田橋が十一月中に完成します。

ほこりから開放される昭和線

▼学校
神丘小学校は十月中旬完成し、十一月から授業が開始できる見込みです。また今金小学校の改築工事は、本年度実施分の入札を終え十月九日着工しました。

架替が進む八鈴橋

▼住宅
三棟八戸の道営住宅が完成し、今金、種川、中里、花石各小学校の教員住宅は十二月中旬完成の予定です

▼その他
今金小学校前の歩道橋と駅前の信号機が完成し、利別川総合かんばい事業、上白石と稲穂地区の簡易給水事業、種川地区防火水そう工事などが現在実施中です

防火の知識

自宅での石油貯蔵 100ℓ以上は届出を

最近、石油ストーブの普及に伴ない大量に石油を貯蔵する家庭が増えていますが、町の火災予防条例によつて一般家庭で貯蔵できる石油は500ℓ未満とされています。ただし、100ℓ以上のときは町長に届け出て少量危険物取り扱い所として検査を受けなければなりません。100ℓ未満ですと規制はありませんが、火気のないところに貯蔵することはもちろんのことです。

石油の容量はドラムかん200ℓ、小型の石油かんが18ℓです。したがつて一般家庭で買う石油は小型かんで6かん以上、ドラムかんで買う人はすべて少量危険物貯蔵取り扱い所の届出をしなければならないわけです。

届け出によつて町はこれらを検査、危険がなければ「少量危険物貯蔵取扱所」の表示をすることになりますが、条件として屋外の場合は可然物から2㍍以上離し、できればブロックやモルタルの耐火構造の壁やへいでかこむこと、などとなつています。

くわしいことは、役場企画室か消防本部に問い合せください。

青い空に赤トンボ……
みんなの胸に赤い羽根……

共同募金に協力を

貯蓄で安定した経営を

―計画的な投資で―

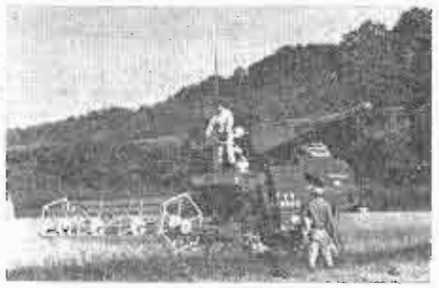
春に予想された冷害は、その後の好天から平年作に近いほどに回復、早霜も無事に切りぬけ、農家もホッと一息ついて取り入れを迎えています。

この気のゆるみから、一昨年来の消費ブームに拍車をかけ、無計画な消費が進む恐れが十分考えられます。

そこで町では、貯蓄の増強により経済の安定と生活の充実をはかろうと呼びかけています。

町が十月十日現在でまとめた作況によると、米作では平年作の七％減の反当り五、四俵で約十一万俵が予想され、作年に比べ三十％減収とされています。また畑作は平年並が見込まれ、これにより全農家の粗収入は、米価のすえ置きもあり約十五億円とみられています。

しかし、昨年一昨年の二年続きの豊作により、農家に流れている資金も多く、これをねらつてはげしい商戦がくりひろげられており〝マイホーム〟〝マイカー〟〝電化〟などの消費ブーム、農作業の機械化、造田などの投資がことしも続くことは当然予想されます。



機械化が進む農作業

経営拡大と農作業の近代化のための投資、再生産のためのレジヤーも必要でしよう。しかし、農業経営の安定は将来に備えての資金の蓄積が最もたいせつです

特に最近は、農政の転換時期にあたり、米偏重政策の是正が大きくさけばれており、生産者としてこれにどう対処するか真剣に考えなければなりません。

こんごの経営については農協、農業改良普及所などとじつくり相談、計画性のある投資と貯蓄により、これからの冷害、災害に備えましよう。

町の貯蓄推進運動

町では、貯蓄思想の昂揚と貯蓄実践活動を推進するため、次のような運動を展開する計画です。

◇家計簿記帳講習会及び座談会の開催（十一月中旬）
◇歳末貯蓄増強特別運動の実施（十二月一日～三十一日）
◇こづかい帳、生活手帳、家計簿の配付、映画会の開催
◇貯蓄実践地区（今金婦人会）の育成

躍進今金に〝〃〃視察〃団〃

農、林業構造改善事業をはじめ、緑台かんばい、土地改良事業と道南の米どころとして躍進する今金町にことしは管外から視察団が続々と来町し、うれしい悲鳴をあげています。

町村議会議員や町村職員農協組合員などを中心に五月から九月末までに約二百人を超え、視察場所は主として種川地区構造改善事業日進育成牧場、住吉頭首工ライスセンター、役場庁舎青少年会館など。

五月に奈井江町町議一行六名が来町したのをはじめ議、また八月には金耕連視察団と続き、さらに九月に入つて訓子府、長沼、青森県川内の各町議と連日のように訪れ、いずれも今金の急速な発展ぶりに感心していました。

今後も、各事業が完成するにしたがつて視察団は増えるものと見られますが、清潔で美しい環境作りにつとめ、心よく来客者を迎えましよう。

道央からも貸切バスで

六月に道議会農務委員、退職手当組合議員、七月には建設省河川局課長、幕別、由仁、武川各町議、厚田村

保健婦に佐藤さん着任

町では、国民健康保険事業の一環として国保係に保健婦を置き、一般保健衛生指導と病気の早期発見及び治療にあたることになり、このたび佐藤也恵さん（30歳・写真）が着任しました

佐藤さんは、三十六年保健婦になつて以来深川保健所に勤務しており、町村勤務は初めてです。

「今金町は空気もきれいで住みやすそうですが、保健衛生の面では道内でもおくれている方です。

母子衛生と成人病相談に力を入れ少しでも役に立ちたいと思つています。」と話しています。

◎町の人事◎

〈九月十一日付〉
▽町民課国保係　佐藤也恵
〈十月一日付〉
▽産業課農産係兼民有林指導係　畠山英弘▽土地改良課土地改良係兼換地計画係　渡辺茂▽総務課管材係　小池勝利

野ネズミを駆除し、豊かな森林を

今月は野ネズミ駆除強調月間です。

にわ (4)

今金の縮図

滝沢忠一さん宅

アカマツ、モミジ、ツツジなど約五十種類の木と、目名川の赤トラ石、花石のジャスパー、下ハカイマツブの化石のような大理石などの石と、豊富でしかも整然としたおちつきをみせている。

滝沢さんは「まだ若いので庭に凝るような年ではないのですが」と言うが、「来春には池を作りたい」といかにも楽しそう。

二基の水銀灯に写し出される樹木は、夜露にぬれて一段と美しい。

自然に恵まれた今金ーその縮図のように町内産の木や石がほとんど。

樹齢五十年の二本のオンコをはじめ、ハイマツ

郵便貯金で万国博へ

＝申し込みはお早めに＝

日本万国博覧会は、明年三月から九月までアジアで初めて大阪府において開催されます。

人類の進歩と調和をテーマにしたこの博覧会を観覧しようと五千万人を越える入場者が予想され、個人入場の場合、宿泊、交通など相当困難が予想されます。

このため、簡保郵便局、駅では、気軽に万国博へいけるよう宿泊、座席が確保されている団体募集を次により実施しています

▽南紀コース　四月三日から十日間

▽四国コース　五月二日から十一日間

費用その他詳細は郵便局か駅におたずねください。

みかんつみ研修生を募集

町教委では、本州の農業の実情視察と親善を深めるため、みかんつみ実習研修生を募集しています。

これは昨年も実施しましたが、二十五名が参加し農作業をしながら果樹栽培を学び、実益も兼ねれるため好評でした。

場所は静岡県清水市で、十一月下旬から一ヵ月間農家に分宿し、日給手取り男千三百円、女千百円の予定です。三十名で締め切りますのでお早めに町教委社会教育係へ申し込みください

さけ・ますの密漁防止について

ことしもさけ、ますが産卵のため川に上ってくる時期に入りましたが、心ない人々の密漁によって捕えられ、資源を保つ上に大きな悩みとなっています。

国の法律では、さけ、ますを捕ることを固く禁じており、規則に違反してさけ、ますを捕ったものは厳重に処罰されます。

もし密漁者をみたときは速やかにもよりの警察に通報してください。

よろこび・かなしみ

（9月分）

⊙出生16名

清水巳奈子（好巳・豊田）
日下佳奈子（義四郎・末広町）
石川松子（和則・白石）
中谷昇次（忠芳・昭和町）
山崎順子（恵喜・神丘）
小田島正義（忠幸・大和町）
佐藤とし子（義昭・田代）
池田正樹（富教・目の出町）
田中さおり（保夫・種川）
上野　勉（勇・大和町）
菅原陽子（進・鈴岡）
新居靖子（俊一・鈴金）
夕下幸男（秋雄・田代）
日下和彦（勝一・東町）
高木雅己（正行・中里）
加藤夕美（誠治・種川）

⊙婚姻1組

工藤肇＝松吉とめ（大和町）

⊙死亡6名

服部一26（本町）堀田みど 74（金原）佐藤久治66（神丘）野田孝一53（八東）
栗原茂木60（種川）海谷庄六70（花石）

北海道市町村職員共済組合
ホテル新定山渓
※宿泊料（朝夕食を含む）宿泊保養施設
1,400円～2,500円
（宿泊定員 200名）

※お申込みお問合せは、直接電話かハガキで
TEL定山渓（011365）2671番（代）
郵便番号　061—23
札幌市定山渓192番地の4
※交通　三鉄バス「白糸の滝」下車、徒歩5分

10月の納税

固定資産税＜3期＞

10月31日限り